# 徳光PAスマートIC社会実験

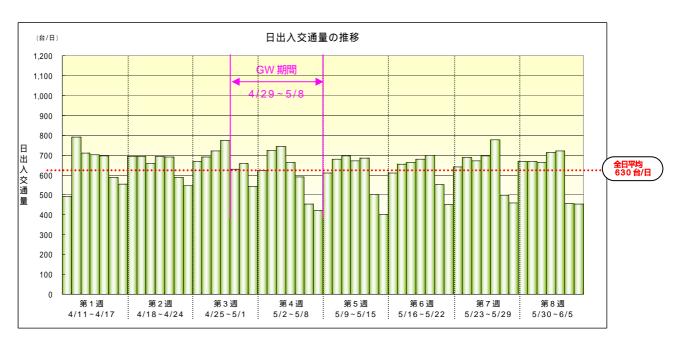
# 実験結果中間報告(4月11日~6月5日)

### 1.利用状況

4月11日から、6月5日までに 約35,300台が利用。

1日あたりの平均利用台数は約630台(平日約680台、休日約540台)

休日には GW (ゴールデンウィーク) 期間 【 $4/29 \sim 5/8$  】を含む。 GW 期間を除く休日は、約500台が利用

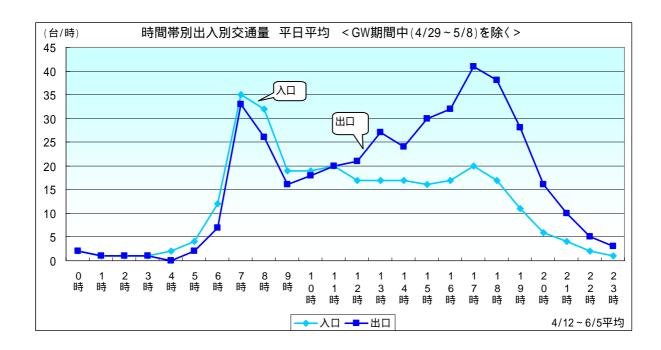


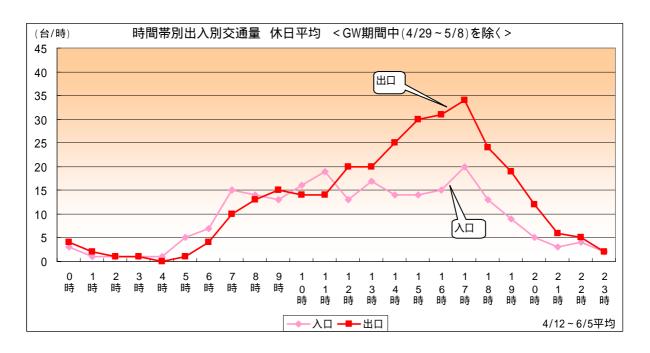


第1週は実験初日の4/11を除いた平均値

#### 2. 時間帯別利用状況

平日の「出口」は、朝夕の通勤時間帯 (7時台、17時台)がピーク。「入口」のピークは朝7時台。夕方は顕著なピークはない。 休日の「出口」は、朝から夕方にかけて徐々に増加し17時台にピーク。 「入口」は、昼間、ほぼ平均的に利用。





#### 3. 入口別の利用状況

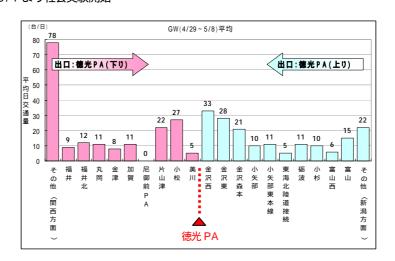
平日及び休日とも、金沢西、金沢東、小松をはじめとする近隣IC からの利用が多いほか、関西方面からの長距離移動も多く利用。 GW期間中は、特に関西方面からの利用が目立つ。

#### 徳光 PA

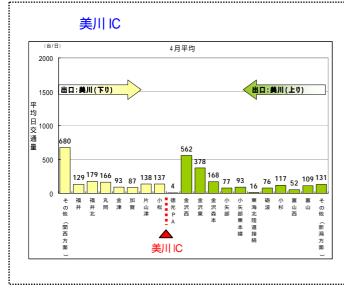


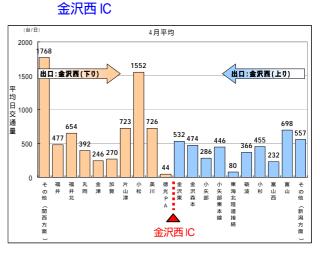


4/11~6/5の平均 尼御前 PA は 6/1 より社会実験開始



GW の平均 尼御前 PA は 6/1 より 社会実験開始





## 4. 車種別の利用状況

## 上りの最大利用車種は普通車で全体の約8割を占める。

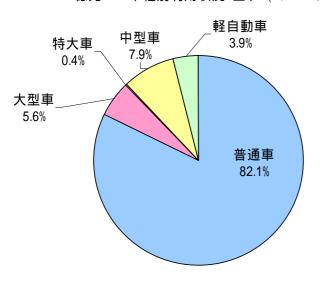
対象車種: ETC 限定(二輪車及びけん引車両は利用対象から除外)

上り(福井方面):軽自動車、普通車、中型車、大型車、特大車

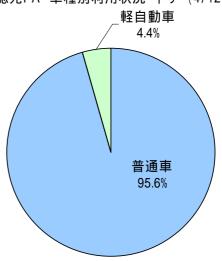
下り(富山方面):軽自動車、普通車

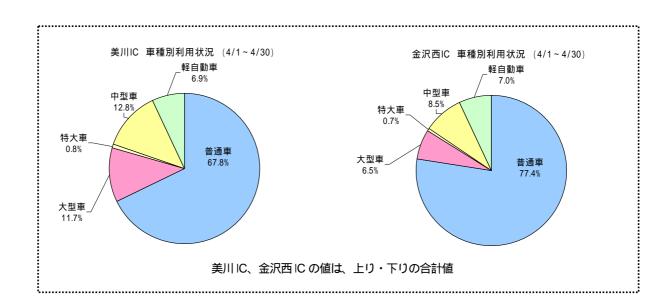
〔北陸道を横断する既存の通路に制限があるため (幅 4.0m、高さ 3.4m)〕

徳光PA 車種別利用状況·上り (4/12~6/5)



徳光PA 車種別利用状況·下り (4/12~6/5)





# 5.事故の状況

これまでに開閉バーへの接触事故が4件発生。

発 生 日 時	4月12日(火)18時40分頃
場所	下り線(海側)ONゲート
施設損傷状況	開閉バー折損
当事者 怪我・ 車両破損状況	・普通乗用車 ・怪我人無し ・車は「かすり傷」程度
事象概要 等	一旦停止不履行 ・通常の ETC レーンと同じ感覚で進入
事故後の対応	ゲート部に「一旦停止」喚起看板を追加設置

発 生 日 時	5月6日(金)16時50分頃
場所	上り線(山側)ONゲート
施設損傷状況	開閉バー折損
当事者 怪我・ 車両破損状況	・貨客兼用車 ・怪我人無し ・車は「かすり傷」程度
事象概要 等	一旦停止不履行 ・前車に連なってゲートに進入 ・通常の ETC レーンと同じ感覚で進入
事故後の対応	記者発表等で「一旦停止」を喚起

発 生 日 時	5月18日(水)15時55分頃
場 所	上り線(山側)OFFゲート
施設損傷状況	開閉バー折損
当事者 怪我・ 車両破損状況	・大型貨物車 ・怪我人無し
事象概要 等	一旦停止不履行 ・通常の ETC レーンと同じ感覚で進入
事故後の対応	-

発 生 日 時	5月19日(木)13時55分頃
場 所	下り線 (海側) OFFゲート
施設損傷状況	開閉バー折損
当事者 怪我・ 車両破損状況	・貨客兼用車 ・怪我人無し ・車は「かすり傷」程度
事象概要等	一旦停止不履行 ・前車に連なってゲートに進入 ・通常の ETC レーンと同じ感覚で進入
事故後の対応	・誘導員設置 ・ゲートバーへの垂れ幕設置 ・ハンプ設置(連なり抑制) ・「一台毎にゲート閉まる」旨の看板設置

対策前 (下り線 OFFゲート)





対策後 (下り線 OFFゲート)

